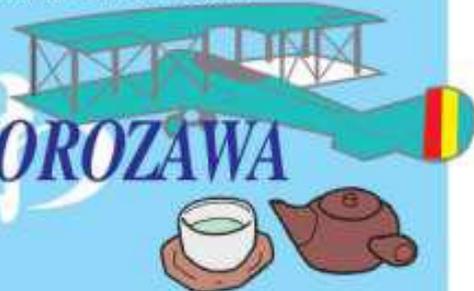




THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKOROZAWA

11月 2023年度 通巻 407号

今月のテーマ：「BF」iGo「STEP」



会長	澁谷弘祐	クラブ会長主題 「親睦を通して、互いを知ろう」
副会長	小関京子	国際会長 ウルリック・ラウリドセン ‘Let Your Light Shine’ 「輝かそう、あなたの光を」
書記	宮地輝子	アジア太平洋地域会長 利根川恵子(川越クラブ) [変革のための光となろう]
会計	金本伸二郎	東日本区理事主題 山田公平(宇都宮クラブ) 「未来のために今、学びと気づきを！ 未来のために、自信と喜びを感じる機会を！」
		関東東部部長主題 長尾昌男(千葉ウエストクラブ) 「親睦を糧にクラブライフの充実」

今月の聖句

「あなたのみ言葉はわが足のともしび、
わが道の光です。」 詩篇 119 篇

「あなたのみことばは私の足のともしび、
私の道の光です。」 (新改訳聖書)

「あなたのみことばは 私の足のともしび
私の道の光です。」 (聖書新改訳 2017)
(新改訳と 2017 の差は読点の有無)

「なんじの聖言(みことば)はわが足の燈火
わが路のひかりなり」 (文語訳聖書)

11月 例会プログラム

日時 2023年11月23日(木・祝)
11:00~

会場 (公財) 埼玉 YMCA 所沢センター

※埼玉 YMCA フェスティバルに合流し所沢ク
ラブとしてブースを出します。
準備のため都合の付く方は 10 時に会場にお
越しください。

「イエスの教えで逆境を乗り越える」

澁谷弘祐

きっかけがあれば話すようにしてはいますが、私は未熟児網膜症によって左眼を失明し、右眼も大きく視野欠損があります。2015年に白内障の手術をしてからは一層焦点が合わなくなり、目の疲れもつらくなりました。最近では緑内障の治療も受けています。以前に比べて人に接触する事が増えたので、身を守る事と周りの助けを得るためにも観念して白杖を携帯しようと思うようになりました。その心境の変化は子どものいる家庭になったからです。子どもが成長した時に、都合が悪い所を隠す親と隠さず懸命に生きる親と、どちらが良い見本となるかを意識するようになりました。学生時代は視覚障害の意味を理解できず、自身の学業不振を怠慢と受け止めて絶望しました。その逆境の中で恩師と出会い、キリスト教信仰の深めるために聖書朗読と祈りについて学びました。恩師は障害の有無と私の状況を区別して聖書による生き方を教えて下さいました。障害による制限よりも人間性の成長が大事であると。そして成長に繋がる3つの長所を見出し褒めて下さったのですが、それが素直・親切・優しさです。その後牧師となって気付いた事ですが、実はこれらは全てワイズメンズクラブの理念でもあるイエスの愛の教えに繋がっています。つまり私の個性ではなく聖書の説く人間性です。恩師が教会で教え続けた事でもありました。教えと現実が結びついたことで私は逆境を乗り越えました。とはいえ恩師は教えに基づいて教えたのであり、恩師が教えではなく、恩師は教えの良い手本だったという事です。私も子どもにとって良い手本でありたいと努力しています。

「新しき村訪問」

白樺派の作家、武者小路実篤が開いた理想郷「新しき村」を訪ねた。村の存続をかけ公益財団法人として生まれ変わろうとしていると聞く。所沢ワイズメンズクラブとしては昨年につき 2 度目の訪問だ。

65 人もいた村人は、現在 4 人。養鶏や稲作で生計を立てていたが、今は働く人も減り、卵の価格が下落し、養鶏はとっくの昔に廃業。米を作っても売りさばけないとかで、減反状態。

見学の後、澁谷夫妻が牧会する日本基督教団毛呂教会に移り、村人の小島真樹さんから卓話をいただいた。

「新しき村」が衰退した理由として二つ考えられる。一つは一般社会が百年前に新しき村が掲げたことを、少なくとも制度としては実現していること。もう一つは「新しき村」の未来を考える人がいなかったことと語られた。

そこで、小島さんは、「新しき村」の未来について三つの提言をされている。



①村に住んで外に仕事を持つことを公認する。

②村内会員になる年齢制限をなくす。

(現在 40 歳以下)

③「すべての人間が天命を全うすること」に加えて「君は君、我は我なり、されど仲良き」を加え、二本立てとする

と語る小島さん。

「新しき村に身捨つるほどの理想はありや」と自らに問いかけ、命かけで「新しき村」再建に情熱を燃やす小島さん 80 歳。まだまだ心は青年のようだ。



写真は実篤夫妻が眠る「大愛堂」その他、村民 50 人の遺骨が納められている。

日時：10 月 14 日

参加：澁谷会長ご一家・小関・宮地・金本・坂本・東・大澤

ワイズ報告

澁谷 弘祐

10 月 14 日に移動例会を行いました。新しき村の今後をライフワークとするという確信に基づいた様々な考えを伺いました。10 月 28 日には関東東部部大会が開催され、対面による親睦を深めました。参加下さった皆様、ありがとうございました。11 月は YMCA 関係でチャリティーランとフェスティバル、クラブ関係では関東東部評議会が開催されます。ご予定に覚えて下されば幸いです。

YMCA 報告

小谷 全人

10 月 8 日(日)に盛岡 YMCA の創立 40 周年記念式典へ参加いたしました。

合計 4 時間の式典の内、2 時間以上をユースボランティアリーダーが仕切り大いに賑わう式典となりました。

ユースエンパワーメントを進める YMCA にあって、その成果としてシニアがユースにエンパワーされるような素晴らしいひと時でもありました。

式典後の盛岡からの帰り道に 2 日間掛けて福島の前被災地視察もしてまいりました。

未だ当時の状況のままの場所、再開発により被害があったことが想像できない変貌を遂げた場所、その地で生きる人々の思いに触れて、風化させてはいけないという思いと、復興支援ではなく、一緒に良くなっていく歩みが必要だと改めて胸に刻む 2 日間でした。

11 月にはチャリティーラン (3 日(金))、YMCA フェスティバル (23 日(木)) とイベントごとが続きます。

必要とする人、地域の人々と、一緒に良くなっていく取り

組みを広げる機会となりますので、ご参加いただきお支えくださいますようお願いいたします。

第27回関東東部大会報告 澁谷実季

第27回関東東部大会報告 澁谷 実季

10月28日(土)船橋にある東魁楼に於いて関東東部大会が開催され、当クラブから6名(澁谷、大澤、宮地、坂本、澁谷実季、すみれ)で出席しました。式典では、国際のブラスター賞(3名以上の入会紹介者)を大澤さんが受賞されループタイが授与されました。おめでとうございます!!



第二部の懇親会では、本格的な中華コース料理を堪能し、所沢クラブとしてお茶販売とYMCAクッキーのアピール



を行い、余興で伝統芸能「南京玉すだれ」(楽笑一門会)の実演がなされ、南京玉すだれの巧みな動きに魅了されました。部として購入していただいたYMCAクッキーと孟宗竹の菜箸セット、はせべのピーナツせんべいという豪華なお土産付きでした。千葉ウエストクラブがホストとして綿

密な計画の元に開催され、集合写真は指定席でスムーズな運営がなされ感激しました。

埼玉 YMCA チャリティーラン

- 11月3日(金)
- 集合場所
- 9:00 集合
- 10:00 開会式
- 10:45 チームラン開始
- 11:30 個人種目開始
- 12:15 昼食
- ステージパフォーマンス
- 13:00 表彰式
- 14:10 閉会式

傷害のある子どもたちもそうでない子どもたちともに幸せに生きていける社会を目指して行われるチャリティーラン、私達の一人でも多い参加によって、大会を盛りあげていきましょう。

今後の行事予定 澁谷 弘祐

- 11月1日(水)ブリテン発行(一面澁谷)
- 11月3日(金)9:00 埼玉 YMCA チャリティーラン
- 11月18日(土)13:30 関東東部評議会 東京 YMCA 東陽町センター
- 11月23日(土)埼玉 YMCA フェスティバル
- ※11月例会はフェスティバルに合流します。(例会報告小関)
- 12月1日(金)ブリテン発行(一面金本)

10月例会	
所沢クラブ会員7名	メネット1名・コメット1名
計9名	

埼玉 YMCA を支える

煎茶	100g	1,000円
粉茶	200g	1,000円
ほうじ茶	90g	500円

深まりゆく秋 お茶をどうぞ